

東京外国語大学出版会 新刊案内

2023年1月20日発売!

世界を感応する雑誌

FIELD PLUS [第29号]

フィールドプラス

オールカラー・A4判・29頁・定価:本体455円+税 [年2回(1月・7月)発行]

コロナ状況下のアジアで舞う・奏でる・演じる

東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所(AA研)から、世界各地の息吹を伝える雑誌をお届けします。多様な研究分野の垣根を越えて、世界各地でフィールド調査をする研究者たちの取り組みや経験を紹介。〈世界〉をさまざまな角度から見つめます。最新の第29号は巻頭特集「コロナ状況下のアジアで舞う・奏でる・演じる」(責任編集・吉田ゆか子)のほか、「フィールドで見つけました」、好評の「フィールドノート」など、読みどころ満載です。



《第29号の目次より》

★巻頭特集「コロナ状況下のアジアで舞う・奏でる・演じる」
(責任編集: 吉田ゆか子)

- ・コロナ下の台湾の芸能と防疫
——「密」を取り戻すために 長嶺亮子
- ・インド芸能をめぐるコミュニケーションの変容
——コロナ状況下のシンガポールを事例に 竹村嘉晃
- ・学びの場における音楽活動
——「密」をさける難しさをどう乗り越えるか 小塩さとみ
神野知恵
- ・コロナ状況下の日本で伊勢大神楽を撮る 神野知恵
- あの時、あの瞬間
- ・ベトナムの地で味わった幻滅と違和感と 栗原浩英
- フィールドで見つけました「家」
- ・ヌーサと暮らした家 太田(塚田) 絵里奈
- ・ザンジバルの「家の言葉」 古本 真
- ・相撲部屋の生活と環境 松山 啓
- フィールドノート
- ・銃・馬具・天然塩
——モンゴル語由来の借用語からみえてくる
東北チベットにおける文化接触 海老原志穂

ご注文申込書	貴店名・帖合	注文数	発行:東京外国語大学出版会 TEL.042-330-5559 FAX.042-330-5199
			FIELD PLUS [第29号] フィールドプラス A4判・29頁・定価:本体455円+税
		冊	ISBN978-4-910635-02-6 C0039 ¥455E

ご注文はJRCへ →FAX. 03-3294-2177 ※返品条件付き注文扱い